

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

作業療法教育関係調査（その１）

（作業療法士養成課程：大学・短期大学・専門学校）

２０２５年度調査

回答はWEBアンケート方式となります。

※質問項目はこの用紙と同様です。

日本作業療法士協会「ホームページ」→「会員向け情報」→（左側表示）カテゴリ「教育関連」
→「養成教育（http://www.jaot.or.jp/pre_education/yousei.html）」→「教育関係資料調査
について」から「2025年度作業療法教育関係調査」回答フォームをクリック

回答締切年月日：２０２５年８月３１日

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

調査項目のご回答にあたり、以下の点にご留意いただきますようお願い申し上げます。

1. 調査の項目は以下の通りです。

項目1. 専任教員数と学位数

項目2. 在籍学生数

項目3. 国家試験受験者数・合格者数

項目4. 新入生関係資料

項目5. 海外留学生等関係資料

2. 各調査項目の人数の合計につきましては、表の縦欄と横欄の合計が一致しているかどうかをご確認ください。

3. 調査文書の宛名、公文書の宛名などに誤りがございましたら、お知らせください。

4. 集計されたデータは、例年、当協会発行の機関誌に掲載してお知らせすると共に、同じく当協会発行の「作業療法白書」に活用しております。全国集計により、完璧な資料作成にしたいと考えておりますが、いわゆる「六条報告」と重複する調査項目があるためお手数をおかけし申し訳ありません。日本作業療法士協会自身による情報統計の必要性をご理解の上、各校もれなくご記入下さい。また、ご意見・ご助言等ございましたら教育部までご連絡ください。

5. 今後、厚生労働省での指定規則改正検討会や、文部科学省に提出しなければならない養成教育施設関係資料が多数発生することが予測されます。迅速に、全養成施設に調査を行うため、また研修会案内などをはじめとした養成教育に関連する情報提供を目的とするため、施設担当者は会員ポータルサイトにて必ずメールアドレスの登録をお願い致します。今回の調査に際しましては、施設担当者とは別に代表アドレス(代表アドレスのない場合は2025年4月以降に在籍される作業療法学科管理職の先生のE-mailアドレス)の記載をお願い致します。施設担当者様と連絡がつかない場合に利用させていただきます。
ご理解を頂き、宜しくご記入をお願い申し上げます。

一般社団法人 日本作業療法士協会
教育部長 丹羽 敦

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

＊昼間課程・夜間課程などのように養成課程を複数開設している場合は、お手数ですがそれぞれのご回答をお願いいたします。

項目1－1．専任教員数

2025年度の専任教員・教官（大学・短大助手を含む）のうち、作業療法士の数をご記入ください（2025年4月時点）

_____名

項目1－2．専任作業療法士教員の学位取得数（尚、博士取得者で修士取得者は重複して数えてください）

修士 _____名

博士 _____名

項目1－3．専任作業療法士教員の「認定作業療法士」、「専門作業療法士」数をご記入ください。

認定作業療法士 （ ）名

専門作業療法士 （ ）名

項目2．在籍学生数

＊作業療法学科の入学定員をご記入ください _____名

2025年度入学試験における作業療法学科の「総受験者数」、「合格者数」、「入学者数」をご記入ください。

※総受験者数とは、一般・推薦・AO等、全ての受験方法での受験者の総数（延人数）です。第2希望以降の受験者も入ります。志願者数ではありません。

総受験者数 _____名

合格者数 _____名 入学者数 _____名

2025年度の作業療法学科の在籍学生数をご記入ください（2025年4月）。

1年生 _____

2年生 _____

3年生 _____

4年生 _____

合 計 _____

課程年限 3年制 ・ 4年制 （該当するものに○をしてください）

項目3．国家試験受験者数・合格者数

2025年3月に発表された国家試験結果（第60回）についてご記入ください。

受験者数 _____ （うち新卒受験者数 _____）

合格者数 _____ （うち新卒合格者数 _____）

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

項目4. 新入生関係資料

2025年度の入学者数についてのみご記入ください。

1. 学歴

高校卒	_____名
専門学校卒	_____名
短期大学卒	_____名
大学卒	_____名
大学院修了	_____名
大学検定試験	_____名
帰国子女	_____名
その他	_____名
合 計	_____名

2. 社会人の経験がある者の数 _____名

3. 年齢区分

18－20歳	_____名
21－25歳	_____名
26－30歳	_____名
31－35歳	_____名
36歳以上	_____名

合 計 _____名

4. 出身地域

北 海 道	_____名
東 北	_____名
関 東	_____名
北 陸	_____名
中 部	_____名
近 畿	_____名
中 国	_____名
四 国	_____名
九州・沖縄	_____名
海 外	_____名
不 明	_____名
合 計	_____名

* 「出身地」は、入学までの主に居住していた地域でお答えください。

たとえば、出身の高等学校などの所在地や両親の居住地域です。

合計数が一致していることを、必ずご確認ください。

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

項目 5. 海外留学生等関係資料

1. 2025年度の留学生および研修生等受け入れの有無

有 ・ 無

2. (受け入れ経験が有る場合) 制度 (留学生入学制度等), 期間, 国 (地域) 名、人数をお答えください。

制度	期間 (か月)	国名	人数

3. 海外からの留学生および研修生等国際交流に関する現在の体制について, あるものすべてに○をしてください。

() 留学生入学制度 () 交換留学制度 () 海外姉妹校提携
() ゲストハウス () 担当部門 () 担当者
() その他 (内容 ;)

< 参考資料 >

表：地方ブロック別都道府県

< 北海道 >	01. 北海道
< 東 北 >	02. 青森県 03. 岩手県 04. 宮城県 05. 秋田県 06. 山形県 07. 福島県
< 関 東 >	08. 茨城県 09. 栃木県 10. 群馬県 11. 埼玉県 12. 千葉県 13. 東京都 14. 神奈川県 15. 新潟県
< 北 陸 >	16. 富山県 17. 石川県 18. 福井県
< 中 部 >	19. 山梨県 20. 長野県 21. 岐阜県 22. 静岡県 23. 愛知県 24. 三重県
< 近 畿 >	25. 滋賀県 26. 京都府 27. 大阪府 28. 兵庫県 29. 奈良県 30. 和歌山県
< 中 国 >	31. 鳥取県 32. 島根県 33. 岡山県 34. 広島県 35. 山口県
< 四 国 >	36. 徳島県 37. 香川県 38. 愛媛県 39. 高知県
< 九州・ 沖縄 >	40. 福岡県 41. 佐賀県 42. 長崎県 43. 熊本県 44. 大分県 45. 宮崎県 46. 鹿児島県 47. 沖縄県
< 海 外 >	48. 海外
< 不 明 >	50. 不明

ご協力に感謝致します。

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

作業療法教育関係調査（その2）

（大学院）

2025年度調査

回答はWEBアンケート方式となります。

※質問項目はこの用紙と同様です。

日本作業療法士協会「ホームページ」→「会員向け情報」→（左側表示）カテゴリ「教育関連」
→「養成教育（http://www.jaot.or.jp/pre_education/yousei.html）」→「教育関係資料調査
について」から「2024年度作業療法教育関係調査」回答フォームをクリック

回答締切年月日：2025年8月31日

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

調査項目のご回答にあたり、以下の点にご留意いただきますようお願い申し上げます。

1. 調査の質問項目は以下の通りです.

大学院の設置課程について

大学院在籍学生内訳について

2. 各調査項目の人数の合計につきましては、表の縦欄と横欄の合計が一致しているかどうかをご確認ください.

3. 調査文書の宛名、公文書の宛名などに誤りがございましたら、お知らせください.

4. 集計されたデータは、当協会発行の機関誌に掲載してお知らせすると共に、同じく当協会発行の「作業療法白書」に活用する予定であります. 不適切な項目や回答しにくい項目等ございましたらご連絡下さいますようお願い申し上げます.

一般社団法人 日本作業療法士協会
教育部長 丹羽 敦

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

設置課程について

＜以下、すでに開設している大学院についてご記入ください＞

1). 設置課程の名称

作業療法士の教員が研究指導できる課程・専攻の正式名称をご記入ください。

修士課程（博士課程前期） _____

博士課程（博士課程後期） _____

2). 修了者の取得学位名

修士課程（博士課程前期）修了： _____

博士課程（博士課程後期）修了： _____

3). 入学定員

修士課程（博士課程前期） _____：

作業療法士で修士課程の研究指導のできる全教員が担当できる学生総数 _____ 名

1)で回答した修士課程全体の定員数 _____ 名

博士課程（博士課程後期）修了： _____

作業療法士で博士課程の研究指導のできる全教員が担当できる学生総数 _____ 名

1)で回答した博士課程全体の定員数 _____ 名

4). 大学院の指導にかかわる作業療法士教員数

修士(博士課程前期) ⊕ _____ 名 合 _____ 名

博士(博士課程後期) ⊕ _____ 名 合 _____ 名

※「マル合」とは大学院設置時に文部科学省教員組織審査を受け、博士課程、修士課程の各課程において講義および学位論文の指導が担当できると認定された「マル合教員」のことを指します。また「合」とは各課程において講義および学位論文指導の補助が担当できる「合教員」のことを指します。

5). 指導教員の組織内における位置づけ

大学院専任 ・ 学部教育兼任 ・ その他（ _____ ）

在籍院生について

1). 作業療法教育に関係する専攻在籍院生数（2024年度の在籍院生数をご記入ください）

修士課程（博士課程前期） _____ 名

博士課程（博士課程後期） _____ 名

合 計 _____ 名

※回答はWEBフォームよりお願い致します。

2). 新入大学院生について (2025年度の入学者についてのみご記入ください) .

1. 作業療法士資格について

	修士 (博士課程前期)	博士課程 (博士課程後期)	合計数
資格を持つ者	_____名	_____名	_____名

2. 作業療法士資格を持つ者について

	修士 (博士課程前期)	博士課程 (博士課程後期)	合計数
資格取得後 0年	_____名	_____名	_____名
資格取得後1～5年	_____名	_____名	_____名
資格取得後6～9年	_____名	_____名	_____名
資格取得後10年以上	_____名	_____名	_____名
合 計	_____名	_____名	_____名

3. 年齢区分

	修士 (博士課程前期)	博士課程 (博士課程後期)	合計数
21～25歳	_____名	_____名	_____名
26～30歳	_____名	_____名	_____名
31～35歳	_____名	_____名	_____名
36～40歳	_____名	_____名	_____名
41歳以上	_____名	_____名	_____名
合 計	_____名	_____名	_____名

4. 外国人受け入れ

	修士課程 (博士課程前期)	博士課程 (博士課程後期)	合計数
	_____名	_____名	_____名

合計数が一致していることを、必ずご確認ください。

ご協力に感謝致します。